質疑応答要旨

■件名：チャレンジ・チャレンジプラス助成募集説明会

■日時：令和８年 10 月５日（月）15 時 00 分

■場所：おおた国際交流ｾﾝﾀｰ　会議室 A・B

■出席者

地域力推進課：渡邉係長、赤堀主任、勝畑主任

ごみ減量推進課：伊藤係長、森係員

参加団体：３団体

■質疑応答

【チャレンジプラステーマ】

Q：【ためまっぷおおた】（テーマ説明の中で）操作説明会やノベルティー制作の事業を想定しているとのことだが、この２つの事業に限定されるのか？

A：あくまで一例であり、アイデアがあればぜひ提案いただきたい。

Q：【ためまっぷおおた】投稿する団体への普及啓発を行う事業でも良いか？

A：投稿する団体側への普及啓発事業も可。新しいサイトを広めるためには、ユーザー、投稿団体両方に普及啓発を行う必要があると考えている。

Q：【家庭ごみ減量】採択された場合、ごみ減量推進課としてはどういった協力が可能か？

A：提供可能な資料、データの提供はもちろん、清掃工場やリサイクル工場の見学の手配など、可能な範囲なことは協力予定。

【全体】

Q：物品購入費の中で「継続申請時の残高計上を認める」とあるが、例えば５万円の物品を購入した場合、初年度は１万円を計上。（継続申請採択された場合）翌年度残額 80％の４万円の 20％である 8,000 円を計上することができるのか、それとも５万円の 20％の１万円を再度計上することができるのか。

A：後者の５万円の 20％を再計上することができる。実績報告時の領収書は、前年の実績報告時に提出した領収書で構わない。

以上